平成 23 年 1 月 28 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は生産活動が弱含み、個人消費、雇用情勢、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、電子部品関連の一部に調整の動きがみられ、食品関連は伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年をやや上回ったものの、新車（乗用車・軽自動車）販売台数はエコカー補助金終了の影響により、大幅な落ち込みが続いている。投資関連では、公共工事、民間建築工事、住宅着工いずれも前年を上回ったものの、依然として低水準。その間、観光入り込み客数は団体ツアー客の落ち込みなどにより、前年を下回った。

【生産活動】 … 弱含み

電子部品関連は、一部に生産調整の動きがみられる。

12月の**生コン生産（出荷量）**は、民間工事向け出荷は前年を上回ったものの、公共工事向け出荷が前年を下回り、全体で前年比 4.8% 減となった。

12月の**紙パルプ生産**は、工場の定期点検等で、36.4% 減と 7 カ月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

焼酎の生産・出荷は前年割れが続いている。

11月の**かつお節生産**は、3 カ月連続で前年を下回った。

【畜産関連】 … 持ち直しの動き

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移する一方で、12月の子牛価格は前年を上回った。豚肉相場は前年を上回っている。ブロイラー相場は品薄感からもも肉が持ち直し、むね肉も堅調に推移。鶏卵相場は前年を上回る水準で推移している。

【消費関連】 … 横ばい

11月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、一部の冬物衣料品に動きがみられたものの衣料品は前年を下回った。一方、野菜の相場高などで飲食料品は前年を上回るとともに、家電エコポイント制度変更前の駆け込み需要などもあり、全体は2.8%増と2カ月連続で前年を上回った。

12月の乗用車新車販売台数は、エコカー補助金制度終了の影響が続き、29.9%減と3カ月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車が27.5%減、小型車が31.8%減と前年を大きく下回った。また、軽自動車も20.2%減と3カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】 … 低調

12月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、1.1%減と10カ月連続で前年を下回った。鹿児島地区は一部施設でインターネット予約の個人客が伸びたことなどにより前年をやや上回った。一方、霧島、指宿地区は団体ツアー客の減少により前年を下回ったものの、一部施設で宿泊客が大幅に増加したことから減少幅は前月より縮小した。種子島・屋久島地区はツアー客の減少や荒天による船便欠航の影響などにより前年を下回った。12月の主要観光施設入場者数は一部の施設で利用・入場者数が前年を上回った。

【投資関連】 … 低調

12月の公共工事は、件数は前年並み、請負金額は大型工事の影響もあり前年を上回った。

11月の民間建築工事は、件数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を上回ったものの、水準は低い。11月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲が増加し、全体で18.3%増と2カ月連続で前年を上回ったものの、低水準で推移している。12月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を上回った。

【貿易関連】 … 輸出は増加傾向

11月の**輸出額**は、半導体等電子部品が前年を下回ったものの、タイヤ・チューブが前年を上回り、全体で91.0%増と3カ月連続で前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油が前年を下回り、全体で10.6%減と2カ月ぶりに前年を下回った。

【雇用情勢】 … やや改善

11月の**有効求人倍率**は、前月を0.02ポイント上回る0.47倍となり、やや改善したものの雇用情勢は厳しい。

【金融情勢】 … 低調

資金需要は、総じて弱含んでいる。

【企業倒産】 … 低水準で推移

12月の**企業倒産**は、件数が5件と前年同月（5件）と同数、負債額は大型倒産の発生により44億53百万円と前年同月（14億39百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 榊鹿兒島地域経済研究所（TEL 099-225-7491）